

内部統制プロジェクトチーム の検討状況について

内部統制プロジェクトチーム

「内部統制」の仕組みを強化し、都政改革の3つの原則（都民ファースト、情報公開※、税金の有効活用（ワイズ・スペンディング））を推進する。

※情報公開については、情報公開調査チームで検討

内部統制プロジェクトチーム

制度所管局等

- ・契約・入札【財務局】
- ・事業評価（政策評価）【財務局・政策企画局】
- ・補助金の使途（透明性）【財務局】
- ・監理団体の指導・監督【総務局】
- ・公務員倫理【総務局】
- ・各局の意思決定プロセス【総務局】

+

特別顧問等

- ・飯塚 正史 特別顧問
- ・上山 信一 特別顧問
- ・宇田 左近 特別顧問
- ・加毛 修 特別顧問
- ・坂根 義範 特別顧問
- ・佐藤 主光 特別顧問
- ・須田 徹 特別顧問
- ・小池 達子 特別調査員

- 管理部門の都庁各局と特別顧問等によるチームを設置し、都庁における、これからの内部統制のあり方を検討

※海外出張旅費など舛添前知事の問題についても検証する。

内部統制

全庁的視点に
立った統制

各事業局

自律
改革

外部
統制

監査委員監査
外部監査

プロジェクトの進め方

- ① 各局で、既存の制度を「自律改革」の一環として点検
- ② 他自治体の例等も手がかりに、プロジェクトチームで都庁の内部統制の改善策を検討
- ③ 改善策を本部会議に報告し、議論

内部統制プロジェクトチームが取り組む「調達・入札プロジェクト」

(1) 目的

今後の調達・入札制度の適正化に向けて、新しい制度・運用のあり方を提案すること。

(2) 課題は「制度」と「運用」

- ① 予定価格の事前公表
- ② 一者入札
- ③ 総合評価方式の運用
- ④ 予定価格積算の妥当性
- ⑤ 最低制限価格制度
- ⑥ 特定調達（WTO協定）の運用

(3) 当面の検討課題とする事案（5案件）

- ① オリンピック・パラリンピック競技施設
 - ・有明アリーナ
 - ・オリンピックアクアティクスセンター
 - ・海の森水上競技場
- ② 豊洲新市場
- ③ 築地市場 解体

(4) 検討の範囲

- ① 当面は上記5案件に関する調達・入札上の課題を検討した上、制度・運用のあり方の改善・改革に資する課題に順次取り組む。
- ② 各案件個別の民事上の契約の適否や過去における職員の刑責・懲罰を問うことを主目的とするものではない。

「調達・入札プロジェクト」における制度・運用の検討スケジュール

担当	課題・検討	9月	10月	11月	12月	
財務局	制度と運用の整理	現状整理				
	制度と運用の見直し					
特別顧問	ケーススタディ ・ 築地市場解体工事 ・ 豊洲新市場 ・ オリパラ3施設	築地市場解体工事				
	改善策の提案					